

群馬県厚生農業協同組合連合会 令和7年度健康経営実施計画

1. 健康経営の取組目的

本会は、組合員・地域住民の健康で明るい生活を支援するために、より良い健診と介護サービスを提供することを目指し、職員一人ひとりが自らの健康増進に向けて実践することで活力ある職場づくりに取り組みます。

2. 健康経営取組目標

	取組目標	具体的目標	対象者
①	メタボ率・肥満率の減少	メタボ率 17.1%・肥満率 30.0%	全職員
②	健保ウオーキング参加の推奨	年間エントリー者数 56 名以上	全職員
③	G-WALK アプリの活用	登録者数 28 名以上	全職員
④	血圧測定の実践化	週 1 回以上の取組による健康意識醸成	全職員
⑤	健診結果による受診勧奨	紹介状発行者の受診率 100%	該当職員
⑥	腰痛予防運動の実践	就業前後、休憩時の取組定着	全職員

3. 取組目標の具体的内容

【県共通目標の取組み】

- ① メタボ率・肥満率の減少
- ・取組目標②～⑥の実践を通じて、R7 目標の達成を目指す
(R5 実績：メタボ率…23.1%、肥満率…30.4%)。

【運動習慣の定着】

- ② 健保ウオーキング参加の推奨
- ・健保主催ウオーキングキャンペーンに積極的に参加し、年間エントリー者数 56 名以上、全員の 6,000 歩達成を目指す。
- ③ G-WALK アプリの活用
- ・アプリ活用による「1 日当たり歩数＝運動量」の増加を目的に、登録者 28 名以上を目指す。

【健康意識の醸成】

- ④ 血圧測定の実践化
- ・事務所に設置する血圧計で、週 1 回以上血圧測定を実施し記録することで、自らの健康状態を把握し、健康意識を醸成する。
- ⑤ 健診結果による受診勧奨
- ・健診の結果、診療情報提供書（紹介状）が発行された職員に医療機関受診を促し、総務部へ受診報告を行い、受診率 100%を目指す。
- ⑥ 腰痛予防運動の実践
- ・業務に伴う腰痛等のケアをはかるため、業務開始前や終了後、休憩時にストレッチを行うことで、予防および軽減を目指す。